



感染症週報

(東京都感染症発生動向調査事業)



2026年(令和8年) 第34週 (8/17 ~ 8/23) 定点把握対象疾患について

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 [東京都感染症週報 第33週]

- ・手足口病の定点当たり報告数は1.85で、前週(3.82)より減少していますが、警報レベルが続いています。
 - ・インフルエンザの定点当たり報告数は0.91で、前週(0.82)より増加しています。
- 流行開始の目安となる定点当たり報告数1.0を、8保健所が超えています。

島しょの情報(11島の医療機関からの報告) [第34週 (8/17 ~ 8/23)]

- ・インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、2.09 で前週(0.09)より増加しています。

NEWS 東京都の感染症の流行はどうやって見つけるの？

「手足口病が流行しています」「インフルエンザが増えています」といった情報を耳にすることがあります。

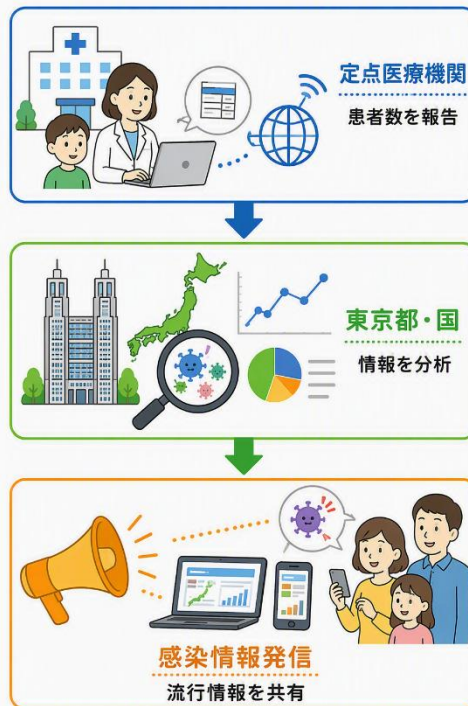
感染症の流行状況は、国の感染症発生動向調査事業に基づいて把握されています。この調査では、全国の医療機関の中から「定点医療機関」が指定され、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症、手足口病などの患者数が毎週、報告されています。国や都道府県は、その報告を集計・分析し、感染症の流行状況を把握して、保健所や医療機関等に情報提供を行っています。

島しょ地域では、大島医療センター(大島)、小笠原村診療所(父島)、町立八丈病院(八丈島)が、定点医療機関に指定されています。一方、定点医療機関のない島では、島内の感染症数は東京都の定点報告データには、含まれていません。しかし、都内全体の流行状況を知ることは、今後、島内へ感染症が持ち込まれる可能性を考える上で有用な情報となります。

感染症の流行情報は、いわば「感染症の予報」のような役割もあります。流行してから慌てるのではなく、流行の兆しを知り、備えることが感染症対策の第一歩になります。

参考: 感染症発生動向調査事業実施要領(厚生労働省)

感染症発生動向調査事業の概略



(生成 AI にて作成)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniriyo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



感染症発生動向調査事業実施要領(厚生労働省)

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

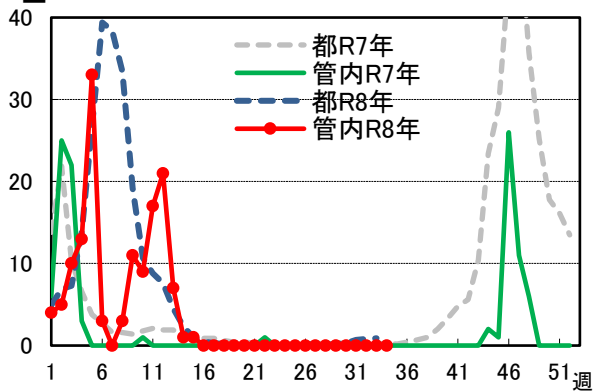
三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和8(2026)年	第 34 週						令和8年 8/17 ~ 8/23	
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和8(2026)年						令和8 (2026)年 累計	東京都 定点あたり 33 週
	29 週	30 週	31 週	32 週	33 週	34週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.76
咽頭結膜熱		1 (0)					1 (0)	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 (0)					2 (0)	0.57
感染性胃腸炎							12 (6)	2.81
水 痘							0 (0)	0.16
手 足 口 病							0 (0)	1.85
伝染性紅斑							0 (0)	0.02
突発性発しん							1 (0)	0.25
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.64
流行性耳下腺炎			1 (0)				1 (0)	0.05
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.01
不明発しん症							0 (0)	0.05
インフルエンザ							138 (22)	0.91
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)							5 (4)	0.49

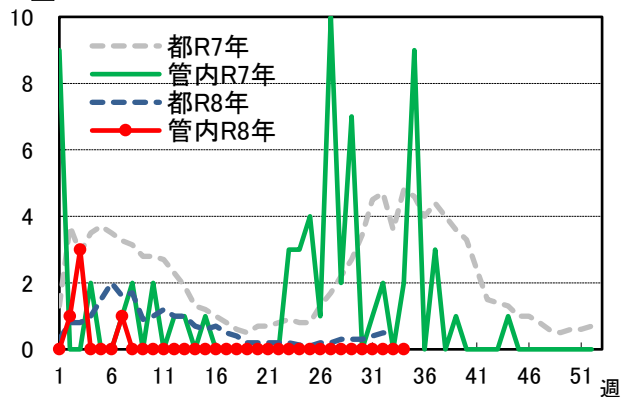
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ(管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数)

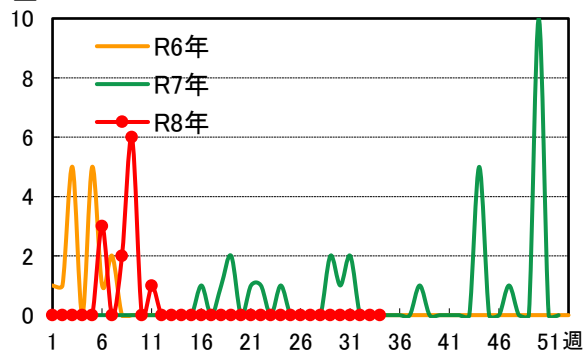
■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



■ 感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。